## 新製品 新技術紹介

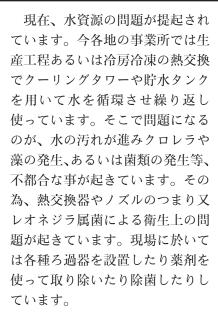
## ピュアサイクロン 滝本 正照

滝本技研工業株式会社 代表取締役

〒 468-0056 名古屋市天白区島田1丁目 1501

TEL: 052-802-1331 FAX: 052-802-8911

URL: http://www.takimoto.jp/



しかしながらろ過器は目詰まり を起こす為、度々フィルターある いはろ材の交換洗浄等が必要でラ ンニングコストもかかります。そ して時々水の入れ替えも必要で す。薬剤を投入する場合は、時間 と共に段々薬剤の濃縮が進み、水 が劣化していく為補給水が必要と なり、水コストもかかります。そ こで相談を受け私が取り組んだの が、ろ材のいらない浄水方法はな いかという事でした。

まず考えた事はサイクロン方式 を用いて汚濁物と水を分離して取 出すという事です。ところがこの 方法では目視出来る程度のものし か取れませんでした。そこで凝集



剤を使ったらという事になり市販 の凝集剤を使用しましたが凝集時 間が長く効果が出ません。そこで 凝集時間を短縮する凝集剤を作る 事になりました。試行錯誤の上、 安価で提供できる凝集剤を作るこ とにやっと成功致しました。そし てそれを用いて2年余りの現場テ ストを行い、ようやく実用が可能 となった次第です。

テスト中に出願した特許も登録 出来ました。そこで工業技術グラ ンプリに際して、"ピュアサイク ロン"と名付けて出品するに至り ました。

本機は、小型のものから大型ま で設計可能で PH 調整、凝集剤等 は自動制御でき又分離した汚泥の

排出も自動で行う事が出来ます。 更にろ材がないのでメンテナンス が不要となり、点検とセンサーの 管理だけで済みます。水に於いて は藻類の発生を押え、菌類の発生 もなく循環水としての機能は充分 保持出来ます。ピュアサイクロン が有効か否かは初めにビーカーテ ストをすれば分かります。

実績がないので不可能な現場が あるかも知れませんが、今後は更 なる実績を重ね改良もし性能を向 上する事を目指したいと思いま す。特に生産現場で水不足を予想 させる東南アジア又は中近東等で 有効になると思います。現場での 取扱が容易で水不足を補い、水循 環設備をより永く使える事でコス トの上昇を抑えるメリットが出て くると確信して居ります。

今後共、今回の受賞を賜り社員 一同の励みとし精進して参りま す。又、皆様の御指導御支援を賜 ります様お願い申し上げます。

